

ふいにし

■発行日/令和4年1月31日 ■発行/(公社)糸魚川法人会総務委員会/新潟県糸魚川市寺町2-8-16 TEL.025-550-4011



令和2年度「恋する灯台賞」受賞作品

第 83 号

令和4年1月31日

シリーズ 地域のしおり

能生港灯台・弁天岩「恋する灯台」

二〇一六年、一般社団法人日本ロマンチスト協会と日本財団が共同で実施するプロジェクトとして、能生港灯台・弁天岩「恋する灯台」が認定され、その後、「恋するふたりの未来を見つめる場所」「ロマンスの聖地」として親しまれています。能生港灯台は、二〇一七年に灯台としての役割を終え、その後は糸魚川市の観光シンボルになりました。

能生商工会商業・サービス部会では、記念モノユメントの設置、絵馬やまち歩きガイドマップの制作などに取り組み、毎年夏には周辺でのアンケート調査を行っています。

また、観光協会能生支部では、恋する灯台フォトコンテストを行い、多くの作品の中から「恋する灯台賞」を決定し観光ピアールに努めており、若い二人が恋する灯台へ向かって歩く素敵なシーンをご覧ください。

新年会長挨拶



会長 鈴木秀城

新年あけましておめでと
うございます。

落ち着いたと思ったコロナ
感染が、オミクロン株に変
異し、その猛威が日本中を
席卷しています。恐怖感
夏頃ほどではないにしろ、い
ろいろなところで社会経済
活動に支障が出てきてお
り、私達の辛抱は、もう少
し続きそうです。

北京オリンピックが始まる

北京オリンピックの開催
が近づいてきました。テレ
ビでは四年前の平昌オリ
ンピックの感動場面の放送が
流れ、ムードが盛り上がっ
ています。小平奈緒選手
と伊藤サンファ選手の映像は、
何度見ても心洗われ感動
します。小平奈緒選手を
応援した相澤病院の院長

の考え方も企業として見
習いたいと思います。

私の冬の楽しみ

我家のリフォームを機に
薪ストーブを取り付けまし
た。「薪を使うから、化石
燃料の削減・森林資源の循
環に寄与し、SDGsや
カーボンニュートラルにもな
る」と理屈をつけています
が、何より目で見て暖かい。
大工さん達がリフォームで
撤去した家の柱などを小
さな寸法に切つて、薪を作っ
てくれました。今冬はそ
れで賄えそうです。

夜、家に帰り、ストーブ
に火をつけ、その前で一人
オーロラのように揺らぐ炎
を見ていると、時間が経つ
のを忘れてしまいます。正
月明けに薪を運んで痛めた
腰も、ストーブの前に座る
と、その包むような炎の暖
かさで痛さも忘れれます。
目で見える温もりつて大切
ですね。

コロナが社会を 考えるきっかけに

コロナ禍で大変厳しい業
種や店舗があります。一
方で影響を受けなかった企

業や業種、逆に業績や売
上を伸ばした企業や業種
も聞きます。コロナを機に、
社会・産業の不合理や機会
(好機)について考えさせら
れます。

新しい資本主義の 理念が見える形に

昨秋に、岸田内閣が
発足しました。岸田総理
は、今までの国会の挨拶の
中で、「新しい資本主義」
「成長と分配の好循環」を
唱えます。是非実現してい
ただきたいと思えます。そ
して、成果が見える形にし
ていただきたい、温もりの
ある社会にしていきたいと
思います。

総理の資本主義がもたら
す便益を、社会に分配し
て富の偏在を修正すること
や、更なる成長を促すため
の投資に向けることは、よ
くよくよく考えてみると、「税
の役割」でもあり、税制が
その基盤を担っています。
一日も早くコロナ禍で閉
塞した社会が、元氣と明
るさを取り戻すことを祈
念して、新年のご挨拶とし
ます。

新年 賀詞交換会

とき/令和4年1月25日(火) ところ/ヒスイ王国館



鈴木秀城会長



窪田 剛
糸魚川税務署長



井川賢一
糸魚川市副市長



中村康司
県議会議員



福岡 肇
振興局長

新年のご挨拶



糸魚川税務署長 窪田 剛

明けましておめでとうござ
います。

公益社団法人糸魚川法人会
の皆様におかれましては、健
やかに新春をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

昨年中は、鈴木会長をはじめ、役員及び事務局の方々並びに会員の皆様には、法人会の活動を通じ、税務行政全般にわたり格別のご理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴会におかれましては、税に関する研修会をはじめとする各種研修会・講演会の開催、青年部会による租税教室への講師派遣、女性部会による税に関する絵がきの募集・表彰や応募作品の展示、税を考える週間における街頭広報などの納税意識の向上と税知識の啓発を図るとともに、地域

社会貢献活動に積極的に取り組んでおられるなど、幅広い事業活動を展開しておられます。

このような法人会の活動は、税務行政に携わる私どもといたしましても誠に心強い限りであり、皆様のご尽力に深く敬意を表する次第でございます。

本年も、税務行政の円滑な推進のため、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、経済社会のデジタル化を踏まえ、経理の電子化による生産性の向上、テレワークの推進、クラウド会計ソフト等の活用による記帳水準の向上に資するため、本年一月一日より、法人税、消費税等の帳簿書類を電子的に保存する際の手続を抜本的に簡素化する観点から電子帳簿保存法が改正されました。令和六年一月からは保存要件に従った電子データの保存が必要ですので、そのために必要な準備をお願いいたします。

昨年十月からは、令和五年十月一日から導入される消費税の適格請求書等保存方式の登録申請受付が開始されてい

ます。まだ登録申請していない会員の皆様は、早期の登録と登録手続きはe-Taxでお願いいたします。

このような制度の円滑な実施に向けた周知・広報や相談体制の整備などに着実に取り組んでいるところですが、更なる周知・広報が必要と考え

ておりますので、より一層のご協力をお願いいたします。年々改まり、令和三年分の所得税及び復興特別所得税などの確定申告の時期を迎えます。

本年も昨年と同様、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、確定申告会場内がいわゆる「三密」とならないように配慮した会場運営を行います。

特に、「確定申告書等作成コーナー」のスマートフォン専用画面の対象範囲が拡大し、今まで対応していなかった特定口座の上場株式等の譲渡所得等がスマートフォンで入力できるようになりました。

さらに、給与所得の源泉徴収票をスマートフォンのカメラで撮影

すれば、金額や支払者情報など自動入力されるなど、スマートフォンでの確定申告書作成は、ますます使いやすくなっております。また、「確定申告等作成コーナー」は土日、夜間でも二十四時間ご利用いただけます。

確定申告書の作成は、確定申告会場に向くことなく、ご自宅等のパソコンやスマートフォン等から国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご利用していただくことにより確定申告書が作成できますし、作成した申告書は、e-Tax（電子申告）

又は印刷して郵送により提出することができまますので、確定申告する際には、国税庁ホームページにアクセスして、申告を行っていただくように、従業員の皆様への周知にご協力をお願い申し上げます。

結びに、新しい年が公益社団法人糸魚川法人会のみならず、皆様にとりましてますますのご発展の年になりますよう、また、会員企業のご繁栄、そして、皆様にとりましてますますの心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和3年分 確定申告

～感染リスク軽減のための税務署からのお願い～

密を避けて

さあ、おうちで PCでもできます ☆

スマホでe-Tax

既に**80%**以上の方が
確定申告会場に行かずに
申告をしています。

密を作らない

確定申告会場への入場には ▶ 各会場々当日配付

整理券が必要です ▶ LINEから事前発行

(※申告書の提出のみの場合は不要です。)

詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。 確定申告

確定申告に関する情報は
AIチャットボットの
ふたばにご確認ください。

申告書の作成手順は
国税庁の専用サイトを
ご確認ください。

申告書および復興特別所得税・翌年税
申告 **3月15日(火)** まで

消費税および地方消費税(個人事業者)
申告 **3月31日(木)** まで

国税庁

第15回 糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリー デザイン画コンテスト表彰式



グランプリ 室田 律子さん リモートにて表彰

一月二十五日、第十五回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテストの審査発表と表彰式がヒスイ王国館において、行われました。今回のコンテストには、全国の三百十五名から四百十五点の作品が寄せられ、グランプリには埼玉県在住の室田律子さんの「兆し」、製品化デザイン賞には北海道在住の高校生 松下日和さんの「助け合い」がそれぞれ選ばれました。ヒスイへの関心の高まりから過去最多(四百七十七点)に迫る応募作品を審査いただきました。

審査員の柏倉主和氏(公社)日本ジュエリー・デザイナー協会会長は、ビデオメッセージにて、ヒスイの神秘性や太古からの歴史を理解して新たなデザイン性を表現した作品が多く見られたと講評されました。

また、岩間大氏(同協会副会長)から、各入賞作品の選評がなされ、グランプリ作品のバランスとセンスの良いデザイン性の評価が述べられました。

デザイン画コンテスト入賞者

(敬称略)

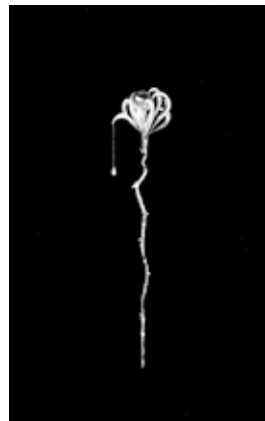
賞	氏名	タイトル	住所
グランプリ	室田 律子	兆し	埼玉県
製品化デザイン賞	松下 日和	助け合い	北海道
準グランプリ	池田亜由美	「守護身」～満ちる力～	東京都
審査員特別賞	SHE JIAYING	花びらの守り	東京都
糸魚川ヒスイ商組合賞(自由)	真島 祐里	アイギスの盾	神奈川県
糸魚川ヒスイ商組合賞(製品)	北村 友莉	縁むすび	神奈川県
法人会会長特別賞(自由)	鈴木 日向	進め	東京都
法人会会長特別賞(製品)	森重 貴郁	つながる	広島県



グランプリ
「兆し」



準グランプリ
「「守護身」～満ちる力～」



審査員特別賞
「花びらの守り」



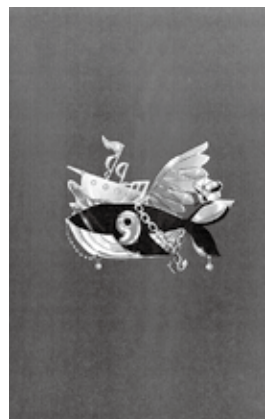
糸魚川ヒスイ商組合賞(自由)
「アイギスの盾」



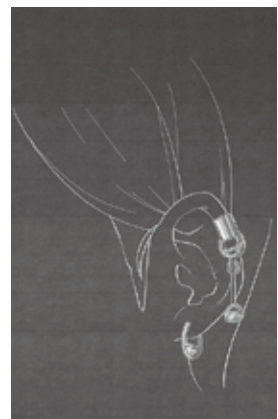
製品化デザイン賞
「助け合い」



糸魚川ヒスイ商組合賞(製品)
「縁むすび」



法人会会長特別賞(自由)
「進め」



法人会会長特別賞(製品)
「つながる」



いと い がわ ひ すい
第15回 糸魚川翡翠

ジュエリー・アクセサリー デザイン画コンテスト



黒沢秀二氏
(公社)日本ジュエリー・デザイナー協会
前会長

第十五回 糸魚川翡翠デザイン画 コンテスト記念講演会

一月二十五日、第十五回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテストの表彰式に先立ち黒沢秀二氏(公社)日本ジュエリー・デザイナー協会(前会長)をお迎えして、記念講演会を行い、「糸魚川翡翠ジュエリー産業化に向けて」糸魚川翡翠のブランド化」をテーマにお話をいただきました。

黒沢様からは、翡翠ジュエリーの弱み(デザインが古い、地味、年配者用ジュエリーのイメージなどを逆手に取って、糸魚川産翡翠の色を「糸魚川グリーン」と名付けたり、あえて磨かないヒスイを使ったジュエリー、糸魚川産の他の石との金継ぎなど逆転の発想による新しいデザイン性で若い人向けの製品を開発するなど示唆に富んだお話がなされ、参加した約五十名の皆さんが熱心に耳を傾けました。

《内覧会》

十二月六日、糸魚川商工会議所ホールにおいて、糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテストに応募のあった四百十五点(過去最多の四百十七点)に迫る応募数の作品について審査前閲覧会が行われました。

《同 審査会》

十二月十四日、東京都「八丁堀区民館」において、デザイン画コンテストの審査会が行われました。日本ジュエリー・デザイナー協会の柏倉会長、岩間副会長ほかの審査により、グランプリ、製品化デザイン賞等八点の入賞作品を決定して頂きました。



糸魚川翡翠デザイン画コンテスト 受賞作品の試作製品展示

十月二日(十一月七日まで、フォッサマグナミュージアムにおいて、コンテストの製品化デザイン部門受賞作品の試作品を展示しました。

今回は、第六回(平成二十四年度)第十三回(平成三十一年度)の受賞作品八点を糸魚川市の協力を得て、公開展示し、期間中に来場した約八千七百三十人の皆様からご覧いただきました。



税務研修会の開催

今年度も会員企業の皆様への様々な税に関する正しい知識の普及を目的に次のような税務研修会を開催し、多数の方から参加いただきました。

日付	テーマ概要	講師	参加者数
八月四日	令和三年度税制改正・法人番号の利活用・インボイス制度の準備・国税のダイレクト納付	山口裕幸氏 (税務署上席調査官) 白石宏行氏 (税務署総務課長)	二十四名
十月二十日	資本的支出と修繕費の判断及び経営分析	伊藤 祐市氏 (テルモ税理士法人税理士)	二十九名
十月二十五日	令和三年度年末調整のしかた	山口裕幸氏 (税務署上席調査官) 野本美和氏・室橋浩氏 (市役所市民課主査)	四十六名
十二月七日	相続税の仕組み	窪田剛氏 (糸魚川税務署長)	十五名



税団協の会長感謝状受彰

例年十一月に実施しています糸魚川税務署・糸魚川税務関係団体協議会(税団協)・糸魚川市租税教育推進協議会共催の合同納税表彰式が新型コロナウイルスの影響により中止となりましたが、当法人会では次の方が感謝状を受け、一月二十五日の新年賀詞交換会の際に鈴木会長から伝達しました。
おめでと〜ございませう。

糸魚川税務関係団体協議会会長感謝状

(株)山岸組

山岸 英亨
(敬称略)



国税庁長官表彰受彰・ 税務署長感謝状受彰

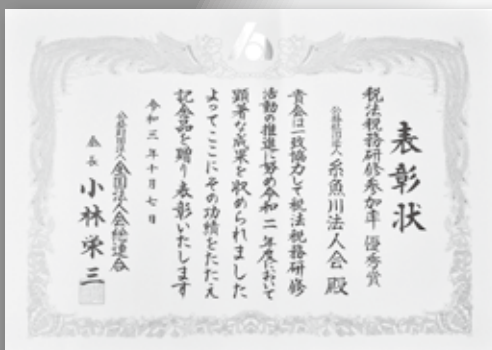
当会の鈴木会長が新潟県法人会連合会副会長としての法人会活動など長年の功績により、国税庁長官から表彰を受け、十一月十二日に糸魚川税務署にて表彰伝達式が行われました。おめでと〜ございませう。

また、当会理事の山崎昭夫氏が同日に糸魚川税務署長から感謝状を受彰したほか、租税教育活動に対する貢献などが評価され、当糸魚川法人会も団体として表彰を受けました。



糸魚川法人会が 全法連から表彰

十月七日付けで全国法人会総連合から、令和二年度の税法税務研修活動の推進に関して、優秀賞の表彰状をいただきました。税務研修の推進にご尽力いただいた役員、会員の方々、研修会講師の皆さん、ありがとうございました。



社長さん こんにちは



地下技術株式会社

代表取締役 齊藤直人

弊社は平成二十七年八月に開業しました。ボーリング工事をメインに、さく井工事・アンカー工事等を行う土木工事業者です。

「ボーリングって？」建設工事に関わる方以外、一般の方は目にすることも無く馴染みの無い業種かと思えます。

山中または斜面等へ雨水が浸透して地層の変わり目に溜まる事により、地すべり地帯となってしまう、飽和状態になると水の含有層を堺に上部の地層がずれて地すべりの原因となってしまう。このような地すべりの原因解消の為にボーリングマシンと呼ばれる機



械により、斜面に対して横方向に穴を掘り、そこへ集水管という細かく穴の空いたパイプを布設します。地下水がこのパイプを通り地表へ排出される事により、地すべりの原因解消となる訳です。

昨年の来海沢地区での大規模な地すべりは記憶に新しい所ではないでしょうか。この地すべりでの災害復旧工事にも携わり、水抜工事を行いました。

土地や家屋、人命を守る事にも繋がる大切な仕事であると自負しています。安全第一を心掛け、日々やりがいを持ち、楽しく働ける会社となれるよう努めたいと思います。

研修旅行

マイクロリズムin富山

十一月十二、十三日の両日、十五名が参加して富山県朝日町、立山町など昨年に続いて近くの地域で新たな事業にチャレンジしている企業を視察研修しました。

一日目はお隣の朝日町の新たな公共交通の仕組み「ノックルあさひまち」を視察し、朝日町住民・子ども課の寺崎係長から官民協働の取り組みや一般住民の運転手を巻き込んだ新たな交通の仕組みを研修しました。

また、立山町にある前田薬品工業(株)のヘルジアン・ウッドでは、同社の前田社長から健康で長生きするため、治療より未病予防を重視した製薬会社のチャレンジ「ヘルジアン・ウッド」の取り組み戦略を話しもお聞きしました。

そして、二日目は、高岡市にある「モメンタムファクトリーOrii」を訪ね、折井社長から伝統工芸「高岡銅器」の歩みとそこから独自に編み出した着色技術を活かした異業種とのコラボ製品の取り組みを学びました。

今回は、高い県民所得を誇る隣県富山のチャレンジ企業のリリーダーを訪ね「マイクロリズム」にふさわしい手軽で得ることも多い研修旅行となりました。



健康増進ゴルフ大会

九月十一日、糸魚川CCにおいて、奴奈川経済懇話会との共催による健康増進ゴルフ大会を開催し、朝方までの小雨も止んで曇りがちの中、アフターコロナに向けて、日頃鍛えた腕前を競い合い、四十九名がプレーを楽しみました。新型コロナウイルスの影響から残念ながら二年続けて表彰式を実施しませんでした。

ゴルフ大会 入賞者

おめでとうございます

優勝

渡邊 逸郎 糸魚川信用組合

準優勝

月岡 龍夫 奴奈川観光開発(株)

第三位

山館 達 (株)明星生コン

第四位

松尾 泰一 松尾(株)

第五位

荻谷 昭治 (株)小田島建設

(敬称略)

全法連 青年部会 財政健全化のための健康経営プロジェクトを推進 日本の未来を担う子供たちのために

全国法人会総連合青年部会連絡協議会では、「税の使途」に対する問題意識の高まりを背景に、平成二十八から三十年代にかけて、国の財政健全化に向けた自主的・主体的な行動に着目したプロジェクトを取りまとめました。令和元年度からは、この「健康経営」詳しくは、全法連のホームページを「ご覧ください」。 <https://www.zenkokuhoinkai.or.jp/seinenbukai/index.html>

（青年部会版）を提出したほか、青年部会の部員が中心となって、令和四年一月末現在、当法人会会員企業六社から「健康経営宣言書（企業版）」を提出いただいています。プロジェクト推進に会員の皆さんのご協力をお願いします。

次世代ビジネスリーダー育成研修

糸魚川経済団体連絡協議会等との共催で、「with after コロナに備えるー事業戦略策定」をテーマとして、次世代ビジネスリーダー研修会を開催しました。今年度は、中小企業大学校三条校のサテライト・ゼミ糸魚川として、溝井&パートナー経営コンサルティング事務所代表の溝井伸彰氏を講師に、ヒスイ王国館を会場に四回シリーズで開催されました。

初回の一月十七日には「事業戦略の必要性やその具体的な立案プロセスを、二回目の同十八日には「DXの基本的な理解と戦略形成のヒント」などを学びました。また、二月にも続けて二回の講座が行われる予定で、「戦略の実効性を高めるための活力を引き出す組織づくりなど」を実例や演習を交えて学ぶ予定です。当会の会員企業からも十二



名が参加して地域の次世代ビジネスリーダーとして研鑽に努めていました。

全法連の税制改正 提言の活動

全国法人会総連合（全法連）において毎年実施している次年度の税制改正に向けた提言活動として、当法人会でも、糸魚川市長、糸魚川市議会議長に対して、令和四年度税制改正に関する提言書を提出し、国における税制改正の実現に向けた法人会活動の支援をお願いしました。

令和四年度の税制改正に向けて、ポストコロナに向けた「経済再生」と「財政健全化」を求めますと提言しています。

- 要点は次のとおりです。
- 行財政改革の徹底
 - 中小企業支援策の推進（中小法人の法人税率軽減の本則化、中小企業投資促進税制の拡充、新型コロナウイルスへの対応、中小企業経営強化税制などの手続き簡素化など）
 - 社会保障制度改革の推進
 - 法人税制・消費税制の改善
 - 事業承継税制の拡充・緩和
 - マイナナンバーカード活用の仕組みづくり

詳細は、全法連のホームページを！
<http://www.zenkokuhoinkai.or.jp>

新入会員紹介 《正会員》

(有)みずき商会

(株)親不知マリンサービス

(株)親不知おさかなセンター

(株)水沼興業

●代表者：清水直樹

●代表者：近江 寛

●代表者：松本 要

●代表者：水沼 誠

●住所：糸魚川市清崎1-9

●住所：糸魚川市外波903-1

●住所：糸魚川市外波903-1

●住所：糸魚川市一の宮2-11-10

●TEL：025-555-7707

●TEL：025-561-7291

●TEL：025-562-3708

●TEL：025-556-6066

各支部活動報告

糸魚川支部



支部長
永江 善昭

十一月二十五日、ヒスイ王国館において、すぎき医院院長で糸魚川市医師会会長としても活躍されている鈴木修一郎氏を講師に迎え、「新型コロナウイルス感染症第五波の終息とその後」と題して公開講演会を開催し、このウイルスの特徴やワクチンの効用などを分かりやすくお話しいただき、二十二人が熱心に聴講しました。鈴木様からは、このウイルスは変異を繰り返しながら感染力の強い変異株が生き残って、毒性はしだいに弱まっていくようだが、マスクの着用や手洗い、パーティションの活用など基本的な予防対応は今後も重要であるとのお話がなされ、印象に残りました。



能生支部



支部長
高鳥 睦

十一月二十九日、能生商工会館において、新潟県糸魚川地域振興局の福岡肇局長を講師に、「新潟県の課題と糸魚川地域における取組について」をテーマに研修会を開催しました。福岡局長は、①新潟県行財政改革行動計画の取組状況、②人口減少社会への対応の二点について講話され、急激な人口減の影響を緩和していくためには、新型コロナウイルス感染症の影響で生じつつある地方分散の流れを的確に捉えることが必要であると述べられました。



青海支部



支部長
佐藤 元春

講演会
十一月四日、きらら青海において、梅海岳友会会長の鶴本修一氏を講師に迎え、「梅海新道開通五十年を祝つて」と題して公開講演会を開催しました。鶴本様からは、梅海新道の開拓の歴史、開通に尽力された小野健氏の功績や苦労話を中心に、豊富な写真により梅海新道の魅力を熱く語っていただきました。



美化活動

十月五日、社会貢献活動として、ラベンダービーチの草刈りとゴミ拾い作業を実施しました。海岸に整備された遊歩道は、観光名所でもあります。地元住民の散策路として親しまれています。会員三十人が手分けして伸びた雑草を刈り集めるなど、作業に精を出しました。



青年部会

研修旅行



理事
小川 節雄

十月二十六日～二十八日、片山部長以下五名で「全国青年の集いin佐賀」に合わせ、佐賀・長崎へ研修旅行に参加しました。初日はサウナシユラン(サウナ版ミシユラン)三年連続一位を受賞している武雄温泉一らかんの湯」で日頃の疲れを癒し「ととのい」ました。何事も日本一を経験できる機会はないかなか無いので、非常に有意義な体験となりました。



二日目は豊臣秀吉の朝鮮出兵時の拠点となり、周辺に全国の名だたる大名の陣が築かれたという唐津の名護屋城跡を見学。最終日には世界文化遺産の軍艦島にも上陸でき、かつては炭鉱として日本の近代化を支え、当時は人口密度世界一でもあった島の歴史を体感することができました。今回参加した藤巻さん・新保さん・私にとつては青年部の卒業旅行となりました。来年度からは中部部?としてガンバリマス!

親睦ゴルフ大会

十月二日、糸魚川CCにおいて、恒例となった青年部会の親睦ゴルフ大会を開催し、参加部員九人が

おめでとうございます

【優勝】 小林 友幸

(有)友スタッフサービス (敬称略)

それぞれの腕前を發揮して、和やかにプレーを楽しみました。コロナ禍にも負けず、鋭気を養い、親睦を深める良い機会となりました。

(有)SKフロンティアなど部員の会社を見学

九月十日、天候に恵まれ七名が参加して、普段見学する機会がない当会の部員の企業現場(三か所)を見学しました。

(有)SKフロンティアでは、渋谷建設の異分野の創業としてワザビのハウス栽培、チヨウザメの養殖、イトウの養殖などの取り組み現場を視察しました。地元の良質、豊富な地下水と火山の地質・地形を活用した工夫の取り組みを見学しました。

また、(株)木島組では、長年の林道開設工事の経験を踏まえ、間伐材を活用した木質ペレット製造工場を見学しました。豊富な地場産森林資源を活用した燃料供給を通じて、自然に優しい資源循環型社会に向けた取り組みを見学しました。

さらに、(株)はしだては、地元に残るわら細工の伝統技術を活かし、わらの栽培から様々なわら細工製品を生み出していく一貫した生産現場を見学しました。いずれも身近に感じる部員の会社ですが、知っているようで知らない製造現場を見学し、地域資源を活かし

た新たなチャレンジを認識する有意義な機会となりました。



株はしだて



株木島組



有SKフロンティア

租税教室研修会

十二月十五日、ヒスイ王国館において、糸魚川税務署総務課泉賢次氏、糸魚川市市民課関澤一氏、市教育委員会事務局こども教育課水澤哲氏を講師として「租税教室の講師育成研修会」を実施しました。租税教室の講師役を担う七名が参加し、今年度から市内小学生全員に配布されたタブレット端末を活用した租税教室の進め方などについて、講師の方々と意見交換しながら、学びを深めました。

研修会の後、講師の皆さんも参加いただき十一名で忘年会を行い、次年度の租税教室に向けて有意義な懇談の機会も加えて会を閉じました。



女性部会

研修旅行



副部長
小林 聖子

あたたかな日差しに恵まれた晩秋の好日、女性部会小町七名が参越市を研修してきました。

ロツテアライリゾートではホテル内を散策。趣の異なるお部屋や図書室、入浴施設を案内して頂き、アートのようなケーキを頂いてきました。岩の原ワイナリーでは、なんと糸魚川出身

の女の子が石蔵を案内してくれました。創業者である『川上善兵衛』のNHKドラマ化を目指しているそうで、ご期待です。レストラン『金石の音』では普段はとても頂けないようなワインを堪能「ああ幸せ。」あるんのだでは、思い思いの買い物をして、楽しく学び深い一日となりました。



全国女性フォーラム「新潟大会」参加

今年度は、全国法人会総連合の「全国女性フォーラム」が十一月十六日に新潟市において開催され、当法人会女性部会から樋口部長以下四名が参加し、国税庁の星屋和彦課税部

長ほか来賓、全国各地の県連合会や単位会の女性部会の皆さんをお迎えして、それぞれの研鑽と交流の機会となりました。新型コロナウイルスの影響から四月の開催が延期さ

税に関するチラシ配布・税務署幹部との懇談会

十一月十一日、ハッピー奴奈川店とイチコ糸魚川店の各店頭において、税に関するチラシ配布を実施しました。

当日は、糸魚川税務署長をはじめ担当職員の方、県地域振興局、市役所のそれぞれの職員、及び税に係る団体の方々にも参加いただき、さらに市の広報キャラクター「ジオまる」

「ぬーな」も加わり、来店者に社会における税の役割について啓発活動を行いました。また、同日、ヒスイ王国館において、窪田剛税務署長から「税務大学校に



おける研修の概要等」と題して講話をいただき、その後、窪田署長と部員（九名参加）との懇談・意見交換を行いました。

窪田署長から税務大学校における税務職員の育成研修の概要を経験を交えてお話しいただき、普段なじみの少ない税務職員の学びの様子をお聞きできました。

税に関する絵はがきの募集表彰と作品展示

市内の小学校六年生を対象に青年部会の租税教室実施に合わせて「税に関する絵はがき」の作品募集を行いました。

も展示し、来訪者への納税意識の高揚に努めました。



市内小学校七校から百五十五点の応募があり審査の結果、三点の入賞作品が選ばれ各学校に出かけて、入賞した児童に賞状を授与しました。また、税を考える週間（十一月十一日～十七日）に合わせて、糸魚川信用組合の本店、能生支店、青海支店の三か所において、応募のあった全作品を展示したほか、能生生涯学習センター、さら



令和三年度 入賞者



糸魚川法人会長賞
青海小学校 小山志乃さん



糸魚川税務署長賞
糸魚川東小学校
高井蝶奈さん



糸魚川法人会女性部長賞
青海小学校
能見すびかさん

法人会会員のみなさまに

keep moving forward

数多の人を繋いだ道。
これからも前進を。



法人会の「経営者大型総合保障制度」は1971年に創設されました。

想いをつないで50年。
これまでも、これからも企業の
繁栄をサポートしつづける
経営者大型総合保障制度です。

DAIDO 大同生命保険株式会社

新潟支社上越営業所/
新潟県上越市西城町3-5-24
TEL 025-525-1181

AIG AIG損害保険株式会社

長岡支店/
新潟県長岡市柏町2-2-36(富士火災長岡ビル)
TEL 0258-33-9009



謹賀新年

今年も法人会の福利厚生制度の普及を通じ
会員企業とご家族の皆様には
安心をお届けしてまいります
新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに
ご健康とご多幸をお祈り申し上げます
令和四年